

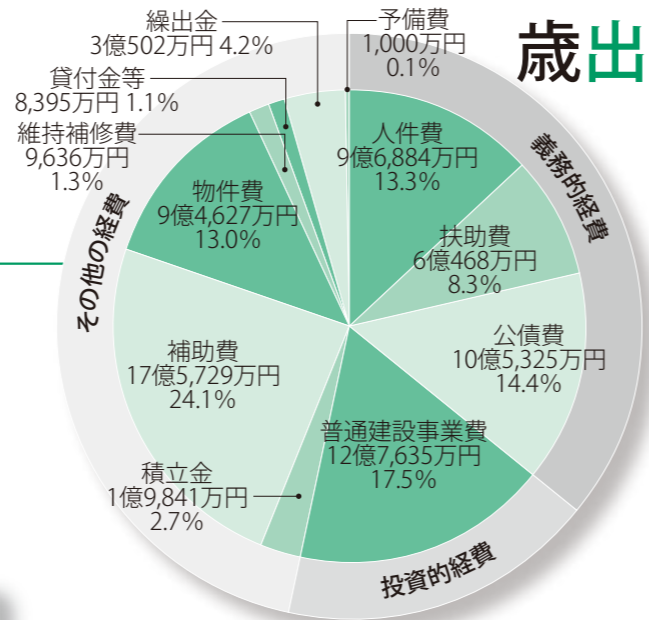
予算の概要

一般会計 73億42万円

歳出は、光ケーブルや来島拠点複合施設の整備にかかる経費の減少により、前年度の当初予算と比較して約14億2千万円(14.4%)減少しました。同様の理由で歳入では、国庫支出金が約3億7千万円、町債(借金)の発行額が約12億2千万円減少しています。

歳出の状況

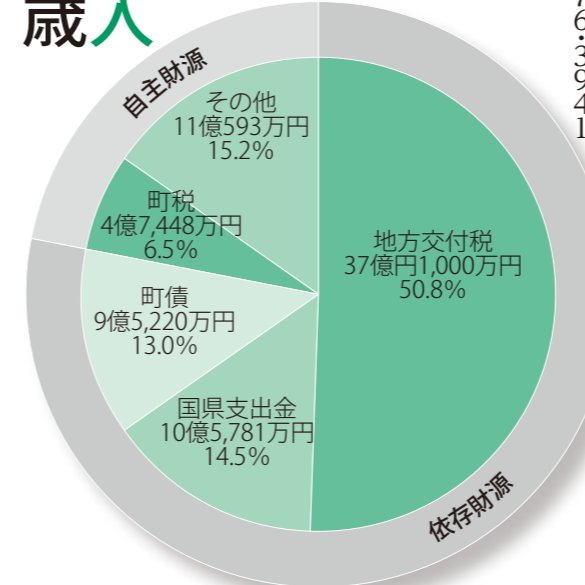
借金の返済費用にあたる公債費は10億5千万円余りで、昨年とほぼ同額です。本年度も繰上償還を行う予定ですが、返済費用に充てる資金の調達が年々厳しくなっています。普通建設事業費の割合は17.5%で、光ケーブルなど大規模事業の減少で昨年から15.5%減少しました。定員管理計画に基づいた職員数の適正化や事務経費の節減に努め、効率的な事業実施、健全な行財政運営を進めます。
※繰上償還…当初予定した期限を待たずに町債(借金)を返済すること



一般会計・特別会計合わせて

102億8,252万円 [前年度比14.4%減]

歳入



令和2年度一般会計当初予算は、昨年と同様に歳入の確保が極めて厳しい状況で、財政調整基金2千万円、減債基金1億円を取り崩す予算としています(基金+貯金)。令和元年度末の実質公債費比率は11.4%となる見込みで、18%を超えず健全な財政運営を保持すると見込んでいますが、令和元年度末の一般会計の町債残高(借金は、光ケーブル整備など大規模事業の影響で増加し100億円を超え、今後は償還に多くの費用が必要となります)に総合振興計画や総合戦略に掲げた事業に積極的に予算を投入しながらも、一層の財政の健全化が必要です。
■問合せ 企画財政課 電話 76・3941

歳入の状況

歳入全体に占める地方交付税・国庫支出金・町債の割合は78.3%で、歳入の大部分を国や県などから交付されるおに頼っています。町債は、昨年度から12億円余り減少し、9億5千万円余りを発行する予定です。歳入の約半分を占める普通交付税は国勢調査人口を基に金額を計算する項目が多くあります。前回の平成27年調査からの人口減少は避けられないため、令和2年度の国勢調査の結果により、令和3年度の普通交付税は大きく減少すると見込んでいます。

特別会計 総額 29億8,210万円

簡易水道事業は既存施設の維持管理を中心に、下水道事業は既存施設の維持管理のほか、合併処理浄化槽の設置を継続して行います。病院事業では、超音波画像診断装置など各種医療機器を更新します。※簡易水道事業は、佐見地区水道整備の令和元年度予算の一部を令和2年度に繰り越しています。

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険事業	6億1,407万円	6.3%減
後期高齢者医療事業	1億8,041万円	6.7%増
介護保険サービス事業	3,808万円	8.5%増
病院事業	12億8,195万円	0.9%増
簡易水道事業	3億3,093万円	46.1%減
下水道事業	5億3,666万円	0.4%減

※簡易水道事業は、佐見地区水道整備が令和元年度で終了するため大きく減少しています。(一部令和2年度に繰り越し)

町民1人当たり・1世帯当たり

令和2年4月1日現在 人口:4,752人 世帯:2,027戸

- 使用する費用 1人当たり:154万円 1世帯当たり:360万円
- 負担する税金 1人当たり:10万円 1世帯当たり:23万円

一般会計予算の主な使い道 ★新規事業

総務関係 13億4,300万円

ケーブルテレビ運営	7,694万円
★携帯電話の通信環境の改善(郷子)	4,484万円
森林を活用した地方創生の推進	1,830万円
定住促進対策(定住住宅建築(3戸)等)	1億1,799万円
地域おこし協力隊の活動	730万円
★自治組織小型除雪機整備	208万円
飯南高校への支援	3,896万円
集落支援員の活動	1,912万円
志津見ダム周辺環境整備	3,186万円
小さな拠点づくりの推進(地域づくり活動応援事業補助金等)	542万円
人材確保支援センターの運営	150万円
★自動運転長期実証実験	99万円
自治振興組織等の活動支援	868万円
町営バスの運行(町営バス更新(1台)1,215万円)	9,737万円
町長選挙の執行	942万円
国勢調査の実施	463万円

商工観光関係 3億580万円

創業支援(若者創業、新産業創出等)	1,285万円
森林セラピー推進(★セラピーロード改修301万円)	830万円
★琴弓山登山道案内看板等整備	250万円
地域おこし協力隊の活動	820万円
大しめ縄の町ブランド推進	345万円
観光協会補助金	3,750万円
各観光交流施設の運営	1億7,765万円

民生関係 12億6,656万円

★外出支援タクシー助成(運転免許を所持していない人)	180万円
老人ホーム入所措置	1億1,851万円
障がい福祉の推進	2億791万円
障がい者就労施設の整備支援	5,800万円
子育て支援(★出産祝い金1~2子分(3子以降は別)、★子育て用品の支給)	887万円
出会いの創出(イベント開催、結婚祝い金等)	436万円
保育士確保対策	470万円
子ども若者支援(子ども・若者の心のケア、相談支援)	527万円
児童手当支給	5,249万円
保育所の運営	2億4,496万円
子ども等医療費助成	1,647万円

土木関係 8億6,299万円

★町道除雪対策(除雪ローザ更新(1台)2,427万円)	7,218万円
橋梁の長寿命化	6,733万円
法面等災害防除事業	1,295万円
町道松本嶺原線の整備	6,383万円
町道頓原谷線の整備	4,353万円
通学路の整備	2,871万円
町道角井境線の整備	1,230万円
町道八神干原線の整備	2,249万円
町道松本酒谷線の整備	3,200万円
町道リフレッシュ	3,000万円
住宅店舗リフォーム等助成事業	180万円
木造住宅耐震診断・改修費助成	73万円
★新衣掛団地3号棟建築	1億2,550万円

衛生関係 8億4,958万円

医療従事者確保対策	1,712万円
★骨髄移植ドナー支援	20万円
感染症予防(各種予防接種)	1,575万円
各種健診の実施(健康診断、がん検診、歯科検診等)	3,622万円
乳幼児健診の実施(各種健診、不妊治療助成等)	803万円
★子育て世代包括支援センターの運営(相談室の整備、相談体制の充実)	1,253万円
飯南病院の運営資金	3億3,820万円
ゴミ処理施設運営(豊南エネルギーセンター長寿化工事9,935万円)	1億9,331万円

農林水産業関係 8億2,301万円

農作物鳥獣被害対策	2,665万円
園芸振興対策(★白ネギ実証栽培支援)	545万円
中山間直接支払	1億7,040万円
売れる米づくり事業	263万円
環境保全型農業直接支援対策	1,296万円
多面的機能支払	9,413万円
★リースハウス団地の整備(14棟)	7,541万円
優良牛確保対策(保留導入、★グロミック評価)	185万円
農道の整備(6路線)	5,471万円
農地の整備(基盤整備等)	3,117万円
ため池の改修等	1,790万円
地籍調査	7,342万円
木質バイオマス推進	382万円
森林経営管理制度の推進	2,375万円
造林事業の実施	7,885万円
林道の整備(草刈線)	2,100万円

教育関係 4億3,280万円

学習支援館の運営	1,758万円
教育魅力化推進事業	505万円
地域おこし協力隊の活動	1,096万円
★子どもたちの海外研修等参加費助成	61万円
小学校教育の推進	9,283万円
中学校教育の推進	5,905万円
放課後子どもプラン	796万円
公民館活動の推進	3,775万円
図書館の運営	909万円
体育施設の改修	2,057万円
(志々木レクリエーションセンター) 学校給食の支援	4,407万円

消防関係 2億9,163万円

消防団活動費等	3,560万円
消防ポンプ自動車更新(1台)	2,210万円
★来島消防防災センター整備	2,405万円
★防災拠点施設整備(消防操法練習場・防災倉庫)	5,400万円

議会関係 6,158万円
公債費 10億5,347万円
予備費 1,000万円

★新規事業

子育てを支援

●子育て用品を支給します
対象 0歳から1歳までの子どもを養育している保護者
※申請時に保護者・子どももいずれも町内に住所があり、引き続き町内に居住する意思がある場合に限る。町税等に滞納がある場合は対象外

助成内容 おむつ、おしりふき、ベビーローション等の現物で年間6万円分(1カ月当たり5千円分まで)
※対象世帯には、役場からお知らせします。

●お子さんの誕生をお祝いします
対象 次の要件全てを満たす保護者
令和2年4月2日~令和7年4月1日の間に生まれた子を養育している
・保護者は出産時に、子どもは申請時に町内に住所があり、引き続き町内に居住する意思がある
・飯南町第3子以降子育て世帯給付金の交付を受けていない
・町税等の滞納がない

助成内容 第1子と第2子10万円、第3子以降50万円
■問合せ 住民課 電話 72・2213

町内のタクシー移動を支援

●外出支援タクシー助成
対象 次の全てに該当する人
・18歳以上の飯南町民
(高校生を除く)
・運転免許を持っていない人
・町税等公共料金に滞納がない人

助成内容 運賃の半額を助成(町内のタクシー移動に限る)※毎年4月~翌3月までの間、24回の利用が可能です。

●運転免許自主返納者
助成内容 2万円分の優待乗車券を交付(町内のタクシー移動で利用可能)
対象 次の全てに該当する人
・飯南町民
・令和2年4月1日以降に、運転免許を自主返納した人
・町税等公共料金に滞納がない人

■問合せ 保健福祉課 電話 72・1770
役場各窓口で申請してください。